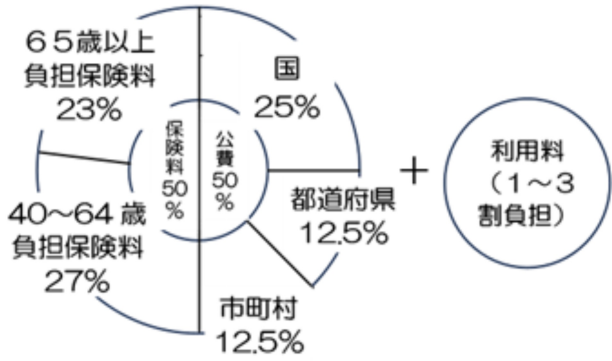


介護保険の財源構成

(2004年～26年度)



稲沢市3月議会の一般質問 開発よりも市民生活重視の予算を

稲沢市3月議会が始まりました。一般質問は、3月8日～12日までの三日間で、日本共産党の服部俊夫議員は、①介護保険、②補聴器補助、③災害対策。曾我部博隆議員は、①学校統廃合、②教職員の処遇改善、③国府宮周辺の再整備、④会計年度職員の処遇改善について質問しました。今号では、服部議員の質問を報告します。

介護保険制度 保険料引き上げ反対

介護保険について、所得段階を12段から16段階にし、高所得者層により負担を求めるとしましたが、保険料が住民税非課税世帯を除いて大幅に引き上

がります。
【服部】保険料について、4月から大幅に値上げされることになっていて。説明を求めます。

【市民福祉部長】介護給付費準備基金の全額取崩しや所得段階区分を多段階化し、高所得の方に応分の負担をしていただくことにより、低所得の方の保険料の上昇を抑えるよう努めたが、第4段階以上の方には第8期保険料よりも負担増をお願いすることとなった。

人材確保のために 研修に10万円補助

【服部】介護従事者の人材確保・育成のための研修などの補助制度は考えているか。

【市民福祉部長】生活援助従事者研修、介護職員初任者研修、介護支援専門員実務者研修の3

つの研修を対象とし、1人あたり10万円を上限としてその費用を補助する制度を令和6年度から開始させていただく予定である。

介護制度の改善反対 政府に対し意見を

【服部】政府は「利用料の2割負担」「要介護1・2の在宅サービス」の保険給付外し」「ケアプラン作成の有料化」など介護保険制度の改善をすすめようとしているが、稲沢市として意見を述べていくべきではないか。

【市長】令和6年度からの第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画に基づき、「高齢者と共

能登半島地震の経験から学ぶ 災害備蓄品、万全の対策を

【服部】災害対策用の備蓄品について、最低限、飲料水は3リットルを三日分、食料も三日分が必要。どれだけ備蓄しているか。

【建設部長】食料89、170食、飲料水75、600リットル。災害発生一日後に避難者数7、500人と予測し、三日分の食料・水を備蓄しているの、十分な量を確保していると考えている。

【服部】トイレは一人一日5回

自民・公明も 公費負担引き上げ主張

介護保険の公費負担割合の引上げは、自民党・公明党も主張していました。

「持続可能な介護保険制度を堅持するため、公費負担の増加を図り、高齢化の進展により増大が想定される介護保険料の上昇を抑制します」(自民党参院選公約J・ファイナル2010)

「私も自民党が消費税10%あげるときの案の中には、

に生きる地域環境づくり」に必要な施策を推進していく。また、市長会などを通じて、国の負担割合の引上げや低所得者対策など、国に引き続き求めていく。

補聴器 購入補助の拡充

【服部】補聴器購入補助について、東京都港区では60歳以上、所得制限なしで13万7千円補助している。年齢や所得制限の緩和、助成額を引き上げるべきではないか。利用者は何人か。

【市民福祉部長】70歳以上、住民税非課税の方に上限3万円補助している。近隣の動向を注視していくが、現時点では妥当なものである。令和3年度は11件、令和4年度は6件、令和5年度は2月末時点で6件である。

